

一般社団法人日本ねじ工業協会 第5回社員総会議事録

1. 日 時

平成 29 年 5 月 18 日（木曜日） 15:00～16:10

2. 場 所

東京都港区浜松町 2-4-1

世界貿易センタービル 39 階 東京會館「オリオンルーム」

3. 出 席 者

正会員総数 155 名

出席正会員数 60 名

委任状及び書面による議決権行使者 77 名

4. 議 題

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件

第 3 号議案 任期満了に伴う役員改選(案)承認に関する件

5. 議 事

開会に先立ち平成 28 年度にご逝去された会員企業物故者のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

大磯専務理事から、出席正会員数につき、定款第 29 条（正会員の過半数の出席により成立）の要件を満たし、定足数に達している旨を報告。

定款第 27 条の規定により、相澤正己会長が議長となった。

議事に入る前に、来賓の経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 服部 嘉博 氏より挨拶があった。

続いて議長が本日の議事録署名人に椿省一郎副会長、後藤晴雄副会長の 2 名を指名して議事に入った。

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件

専務理事より、資料 1-1「平成 28 年度事業報告書(案)」、資料 1-2「平成 28 年度決算報告書(案)」に基づき説明があった。

続いて監事を代表して池田裕之監事が、「去る 4 月 18 日に、監事 2 名が一般社団法人日本ねじ工業協会本部において、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの事業年度における事業内容、財産の状況、会計並びに理事の業務執行状況の監査を行った結果、貸借対照表、財産目録及び収支計算書は正しく示しており、また理事の職務執行についても法令または定款に違反していないと認める」旨の報告があった。

議長より意見を求めたところ、出席会員より以下の意見があった。

【質問 1】

未来開発パブリシティー委員会事業費の中で委託費約 500 万円が支出されている。

これは IT 運営費及び電子化した会報ねじの記事更新等の費用が含まれていると思われる。紙媒体で発行していた時の費用を削減するために IT 化したはずなのに、経費がほとんど減っていない。また職員の手間が省けた分の人件費も減っていない。理由を説明願いたいと質問があった。

＜回答＞

これに対し専務理事より、職員の勉強不足もあって IT 関連にあっては業者へ委託している。これまでも事務局でやるべきことは勉強してやるように指導しており、今後は外部委託を減らすよう努力していくと説明した。

【質問 2】

会員相互の懇親を深めるために懇親の場はとても重要だと考える。委託費用等を削減し、懇親会費を無償化すべきである。

＜回答＞

懇親会費の無償化については政策委員会でも意見がでており、無償化を実現する様ご指摘を受けて検討しているところである。今期より無償化することは難しいため、来期以降無償化できるよう引き続き検討を行っていくと専務理事より説明した。

議長より第 1 号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案) 承認に関する件

専務理事より資料 2-1「平成 29 年度事業計画書 (案)」、資料 2-2「平成 29 年度収支予算書 (案)」について、説明があった。

議長より意見を求めたところ、出席会員より以下の意見があった。

【質問】

今期の予算は単年度収支が赤字予算となっているが承知しているか。

管理費が支出全体の 5 割以上となっている。事業費にウエイトをおいて管理費の比率を下げるべきである。

＜回答＞

赤字予算は承知している。また経費の削減努力をこれまでも行っているが、さらなる削減を行うように引き続き努めていきたいと専務理事より説明した。

議長より第 2 号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

第3号議案 任期満了に伴う役員改選（案）に関する件

専務理事より、本日の第5回社員総会終結時をもって、現役員は任期満了となる。
このため各支部の役員選考委員会において、資料3記載の役員候補が選任されている
ため、審議願いたいと説明した。

議長が議場に第3号議案を諮った結果、異議なく承認された。

また任期は定款第16条2項により、第7回社員総会までであると説明があった。

【理 事】

（順不同、敬称略）

椿 省一郎	株式会社互省製作所	代表取締役社長（重任）
大川 克良	大川精螺工業株式会社	代表取締役社長（重任）
佐藤 義則	株式会社サトーラシ	代表取締役社長（重任）
長谷川裕恭	株式会社メイドー	代表取締役社長（重任）
藤田 守彦	藤田螺子工業株式会社	常務取締役（重任）
後藤 晴雄	株式会社朝日押捻子製作所	代表取締役社長（重任）
樫本 隆之	株式会社三和鋏螺製作所	代表取締役会長（重任）
高須 俊行	富士セイラ株式会社	代表取締役社長（新任）
嶋田 守	株式会社フセラシ	代表取締役社長（新任）
大磯 義和	一般社団法人日本ねじ工業協会	専務理事（重任）

【監 事】

後関 満之	株式会社後関製作所	代表取締役会長（重任）
池田 裕之	池田金属株式会社	代表取締役社長（重任）

なお相澤前代表理事は、第5回社員総会終結時をもって退任した。

また一昨年のプレス・板金・フォーミング展（MF-Tokyo215）出展の際に作成した
「この世はねじでできている」のロゴマークを商標登録し、会員は無償で利用できる
ため、本日配布したロゴマーク取扱い説明書に則って積極的に利用してほしいと説明
した。

次に今期で勇退する理事及び執行役員を紹介したのち、会員である株式会社音戸工作
所の加藤千秋社長が旭日単光章を受賞されたことを報告した。

議長は、以上をもって第5回社員総会の議事が全て終了した旨を述べ、16時30分
終了した。

上記の議決を明確にするために本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに署名捺印する。

平成29年5月18日

一般社団法人日本ねじ工業協会



議長 会長 相澤 正己

署名人 副会長

椿 省一郎 (椿)

署名人 副会長

後藤 晴雄 (後藤)